

令和2年度  
まちづくりアンケート  
【集計結果（中高生分）】

令和2年9月  
新得町役場  
(地域戦略室)

# 目次

1. アンケートの概要	..... 1
2. アンケート回答者の属性	..... 2
3. 住みごころ	
○新得町の住みごころは？	..... 3
○住みごころが悪いと思う理由は？	..... 3
4. 将来について	
○これからも住み続けたい？	..... 4
○住み続けたい理由は？	..... 4
○移りたい地域は？	..... 5
○移住したい理由は？	..... 6
○将来つきたい職業は？	..... 7
5. まちづくりについて	
○まちづくりで力を注ぐべきと思うものは？	..... 8
○まちづくりや地域活動に関心があるか	..... 9
○地域ボランティアに参加したいと思うか	..... 9
○どのような活動に参加したいと思うか	..... 10
6. 自由記述意見（まちづくりに対する意見・提案）	..... 11

# 1. アンケートの概要

## ○目的

このアンケートは、新得町の住みごこちやまちづくりに係る中学生・高校生の皆様の活動・意識などについて調査することを目的としています。

アンケート結果は、町の仕事を効果的に進めるための重要な情報として活用させていただきます。

## ○内容

このアンケートは、次の3区分について実施しました。

- (1) 新得町の住みごこち・・・・・・・・・・・・・・・・（問1～5）
- (2) 将来について・・・・・・・・・・・・・・・・（問6～10）
- (3) まちづくりについて・・・・・・・・・・・・・・・・（問11～14）

○対象地域	新得町内
○対象者満	調査日時点の町内の中学生・高校生
○標本数	233人
○標本抽出方法	全数調査
○調査方法	郵便による発送・回収
○調査時期	令和2年6月29日（月）～令和2年7月20日（月）
○回収結果	91人（回収率39.1%）

本調査の回収数は、91件で、信頼度95%・標本誤差を5%とした場合の統計学上の必要標本数146件を下回っており、精度を上げるためには複数年の値を累計した値を使用するなど考慮をしながら分析し、新得町全体としての意見を推定する必要があります。

<p>【必要サンプル数の算出式】</p> $n \geq N \div [(e \div 1.96)^2 \times (N - 1) \times 4] + 1$ <p>N = 母集団の数（調査対象者数 = 233人） e = 標本誤差（= 0.05） n = 必要標本数 （※1.96は上記の信頼係数と標本誤差を設定した場合に用いる統計上の定数） 計算の結果、<math>n \geq 145.268 \dots</math>となり、必要サンプル数は146となります。</p>
--

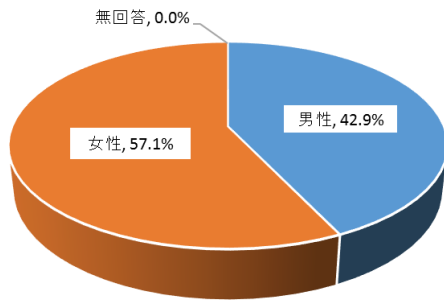
## 2. アンケート回答者の属性

◇小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0%にならない場合があります。

◇回答数を（n= ）で表示しています。

### 問1.あなたの性別は？

図1

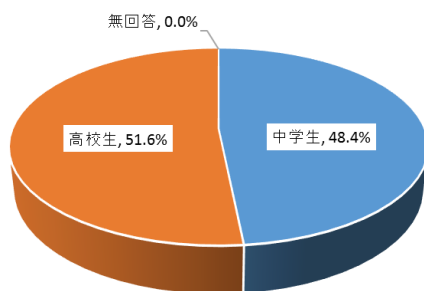


(n=91)

性別では、  
[男性] 42.9% (39人)、  
[女性] 57.1% (52人)、  
[無回答] 0.0% (0人)となり、  
[女性]の割合が高くなっています。  
(図1)

### 問2.あなたの年代は？

図2

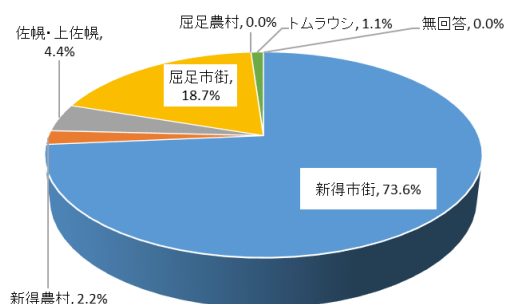


(n=91)

年代別では、  
[中学生] 48.4% (44人)、  
[高校生] 51.6% (47人)、  
[無回答] 0.0% (0人)となっています。  
(図2)

### 問3.あなたのお住まいの地域は？

図3



(n=91)

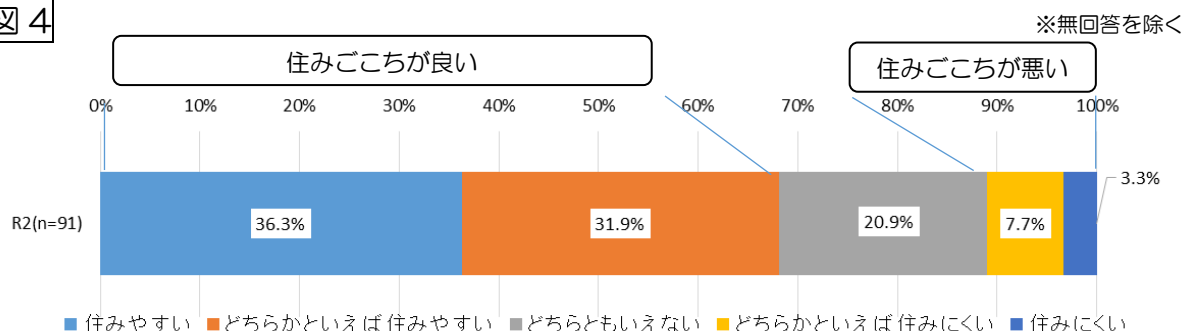
地区別では、  
[新得市街地] 73.6% (67人)、  
[新得農村] 2.2% (2人)、  
[佐幌・上佐幌] 4.4% (4人)、  
[屈足市街地] 18.7% (17人)、  
[屈足農村] 0.0% (0人)、  
[トムラウシ] 1.1% (1人)、  
[無回答] 0.0% (0人)となっています。  
(図3)

### 3. 住みごこち

#### 問4. 新得町の住みごこちは？

☞ 「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた「住みごこちが良い」とした人の割合は、68.1%（62人）となっています。  
 なお、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合わせた、「住みごこちが悪い」とした割合は、11.0%（10人）となっています。（図4）  
 ※一般アンケート参考値 住みごこちが良い=71.3%、住みごこちが悪い=11.5%

図4



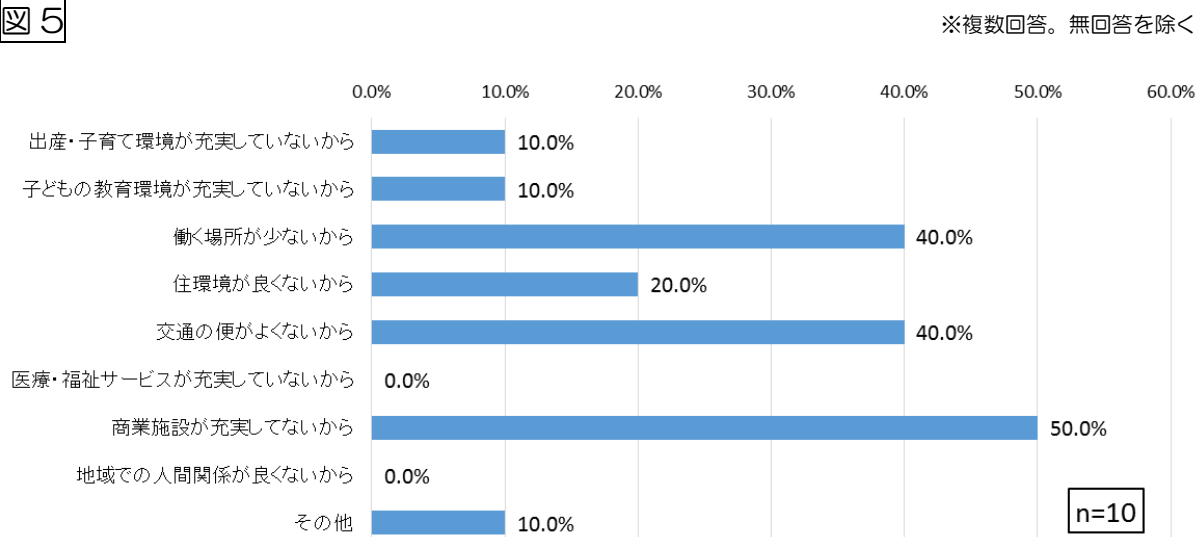
#### 問5. 住みごこちが悪いと思う理由は？

◇ 「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答した10人に「住みごこちが悪い」とした理由を9つの選択肢から2つ回答してもらいました。

☞ 「住みごこちが悪い」とした理由としては、[商業施設が充実していないから]が最も多く50.0%（5人）、2番目に多い理由は[働く場所がない]と[交通の便が良くないから]でいずれも40.0%（4人）となっています。（図5）

※一般アンケート参考値 商業施設が充実していないから=61.5%  
 医療・福祉サービスが充実していないから=43.6%  
 交通の便が良くないから=28.2%

図5



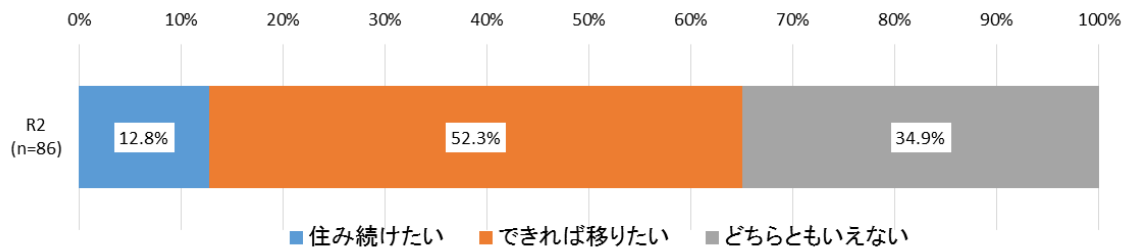
## 4. 将来について

### 問6.これからも（中学・高校・大学卒業後）住み続けたい？

「住み続けたい」とした人の割合は、12.8%（11人）となっています。（図6）  
※一般アンケート参考値 住み続けたい=68.3%

図6

※無回答を除く



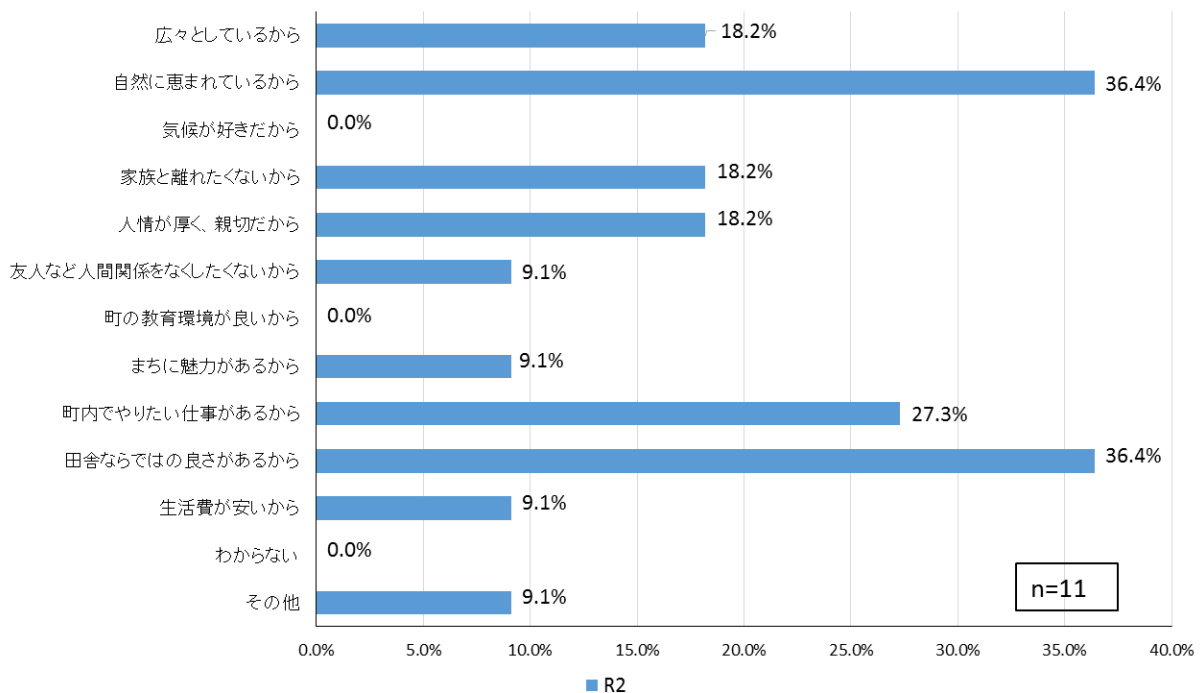
### 問7.住み続けたい理由は？

「住み続けたい」と回答した11人に、その理由を13の選択肢から2つまで回答してもらいました。

「住み続けたい」とした理由は、[自然に恵まれている]、[田舎ならではの良さがある]が最も多くいずれも36.4%（4人）、3番目に多い理由は[町内でやりたい仕事がある]で27.3%（3人）となっています。（図7）

図7

※複数回答。無回答を除く



## 問8.移りたい地域は？

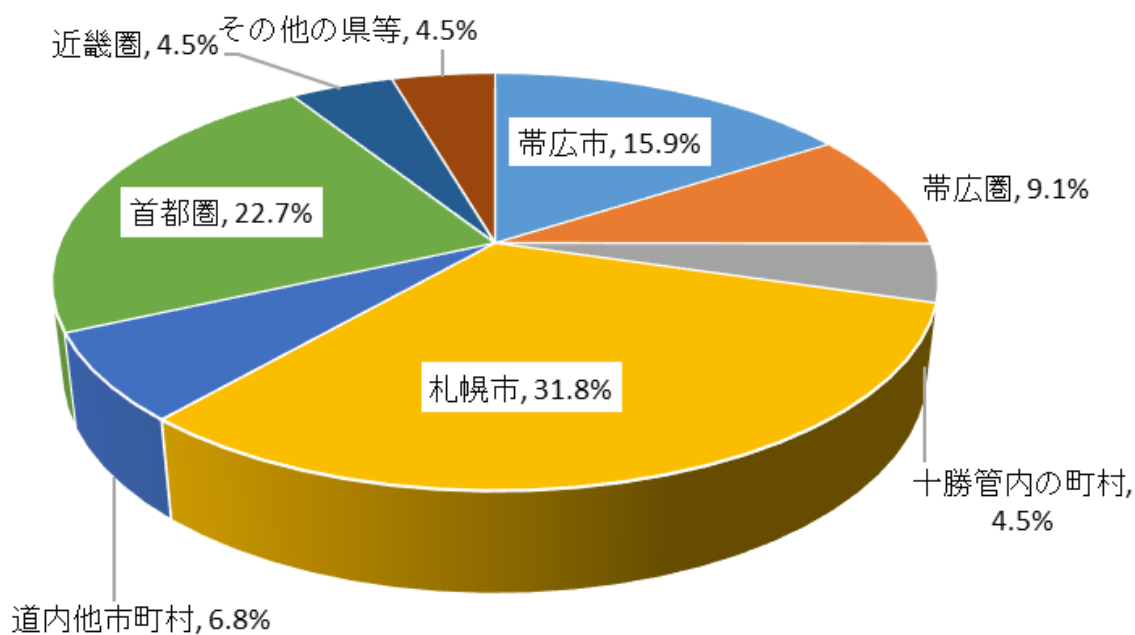
◇「できれば移りたい」と回答した45人に、移りたい地域を8つの選択肢から1つ回答してもらいました。

✎ 「移りたい地域」としては、[札幌市]が最も多く31.8%（14人）、2番目に多い地域は[首都圏]で22.7%（10人）、3番目は[帯広市]で15.9%（7人）となっています。（図8）

※一般アンケート参考値 帯広市圏=30.8%、札幌市=26.9%、十勝管内の町村=19.2%

図8

※無回答を除く



(n=44)

## 問9.移りたい理由は？

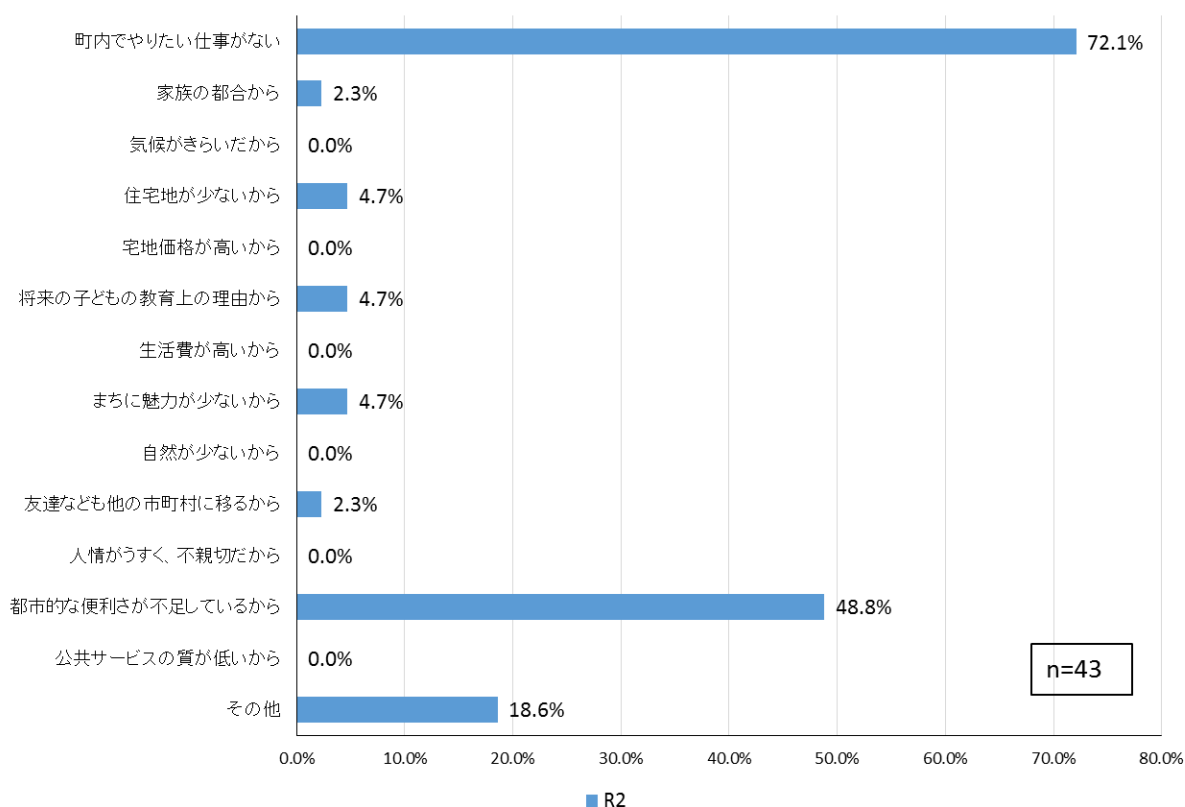
◇「できれば移りたい」と回答した45人に、移りたい理由を14の選択肢から2つまで回答してもらいました。

☞ 「移りたい理由」としては、[町内でやりたい仕事がない]が最も多く72.1%（31人）、2番目に多い理由は[都市的機能が少なく不便]で48.8%（21人）となっています。（図9）

※一般アンケート参考値 都市的機能が少なく不便＝48.1%、まちに魅力が少ないから＝33.3%

図9

※複数回答。無回答を除く





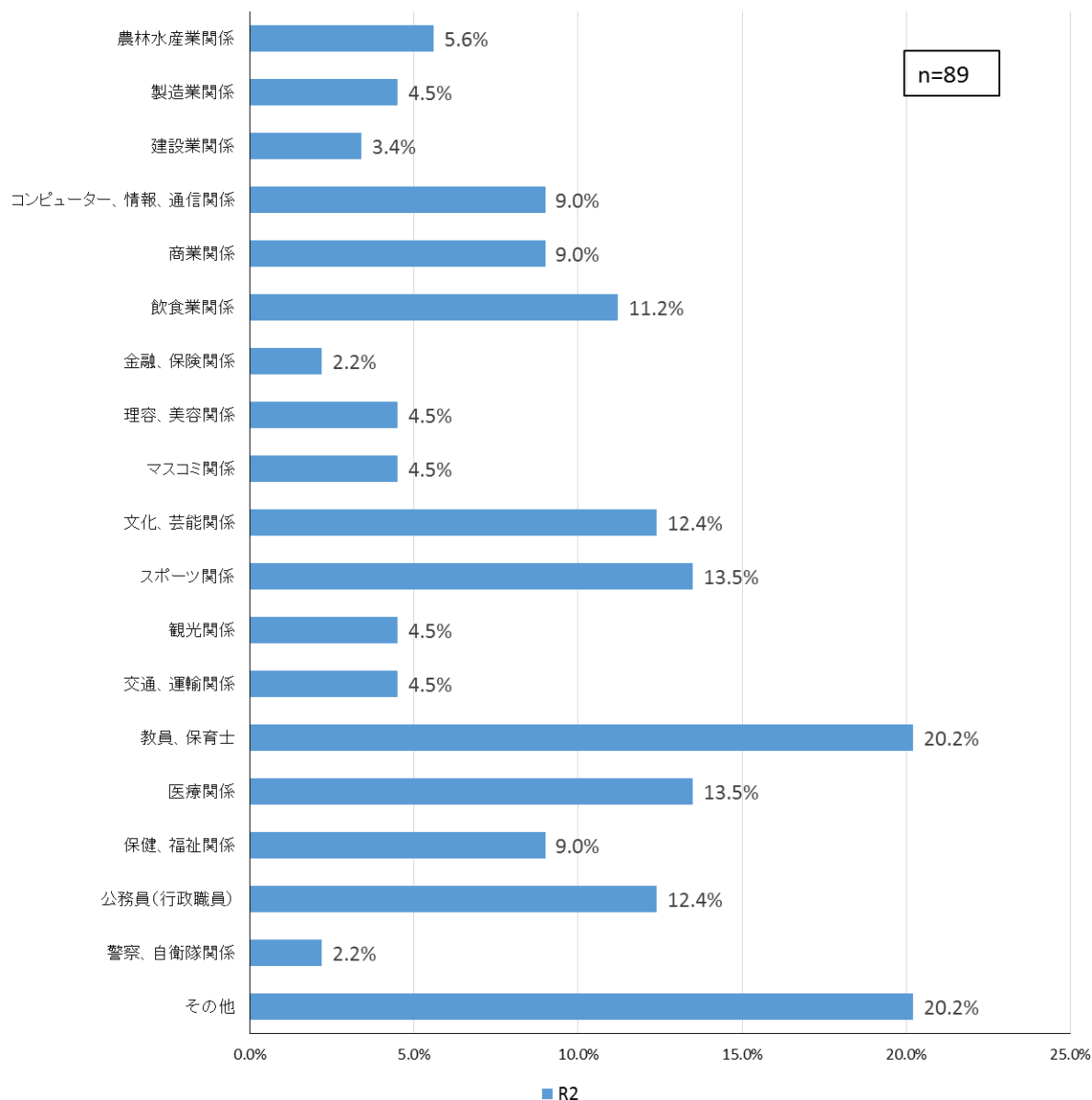
## 問 10.将来つきたい職業は？

◇将来つきたい職業について 19 の選択肢から 3 つまで回答してもらいました。

✎ 将来つきたい職業としては、[教員、保育士]、[その他]が最も多くいずれも 20.2% (18 人)、3 番目に多い職業は[スポーツ関係]、[医療関係]でいずれも 13.5% (12 人) となっています。(図 10)

図 10

※複数回答。無回答を除く



# 5. まちづくりについて

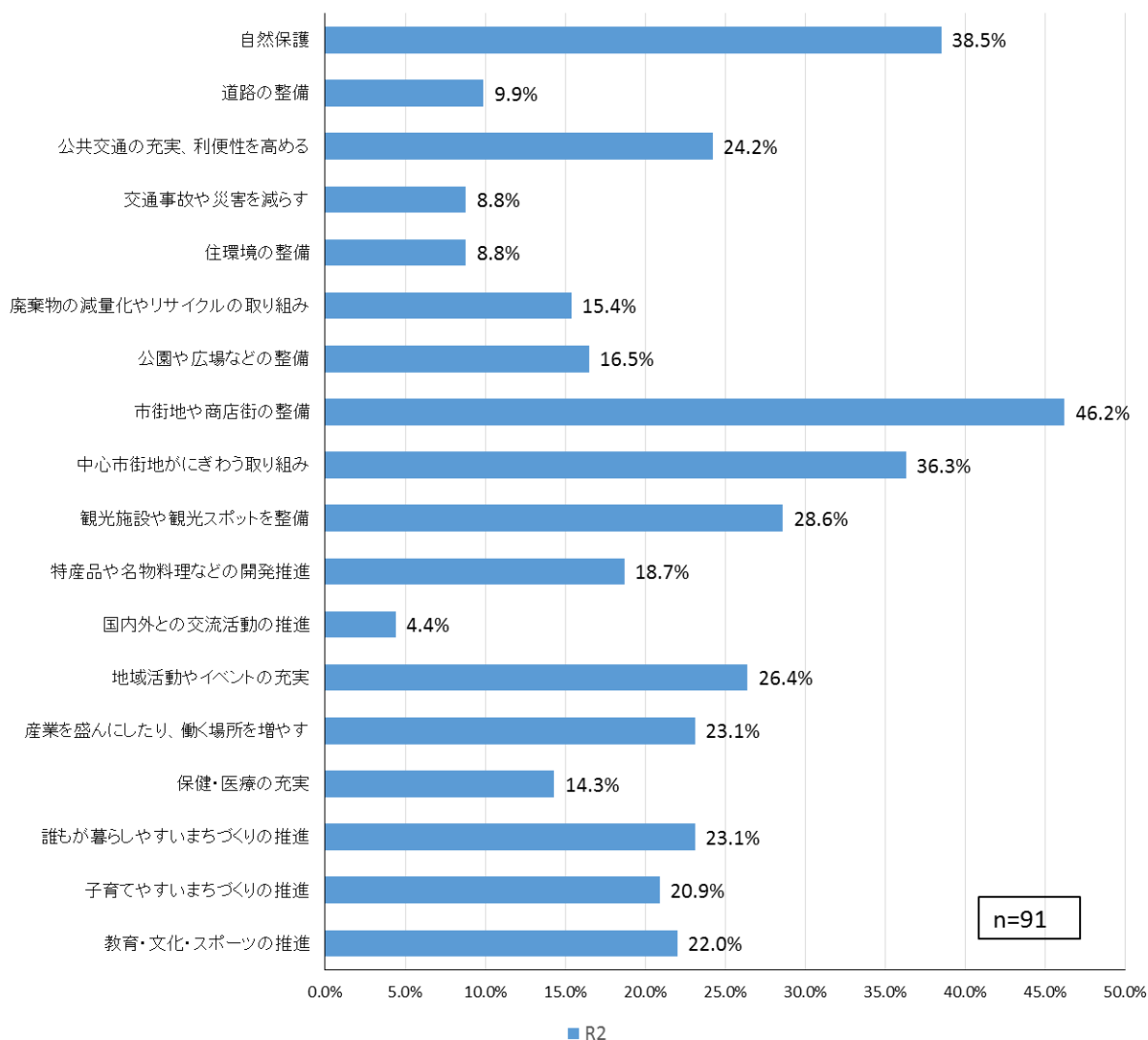
## 問 11.まちづくりで力を注ぐべきと思うものは？

◇考えに近いものについて 18 の選択肢から 5 つまで回答してもらいました。

☞ 力を注ぐべき施策としては、[市街地や商店街の整備]が最も多く 46.2% (42 人)、2 番目に多い施策は[自然保護]で 38.5% (35 人)、3 番目に多い施策は[中心市街地がにぎわう取り組み]で 36.3% (33 人) となっています。(図 11)

図 11

※複数回答。無回答を除く

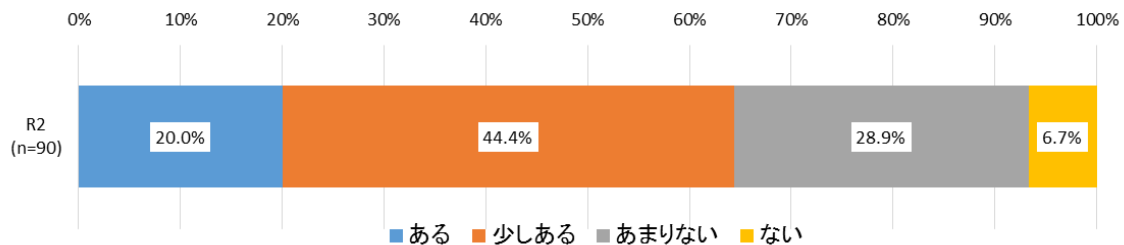


## 問 12.まちづくりや地域活動に関心があるか

まちづくりや地域活動について関心が「ある」、「少しある」と回答した人割合は、64.4%（58人）となっています。（図 12）

図 12

※無回答を除く

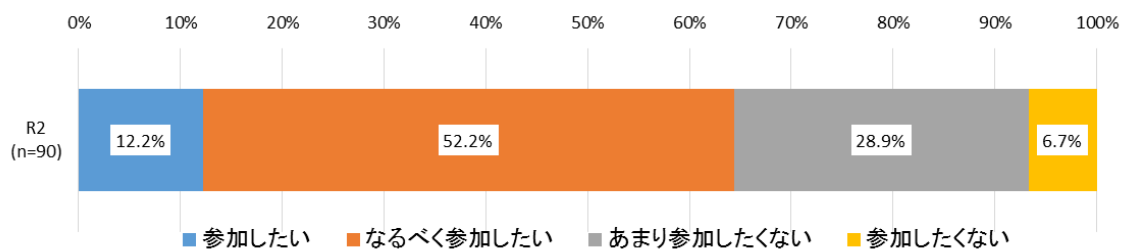


## 問 13.地域行事やボランティア活動に参加したいと思うか

地域の行事や福祉、清掃などボランティア活動に「参加したい」、「なるべく参加したい」と回答した人割合は、64.4%（58人）となっています。（図 13）

図 13

※無回答を除く



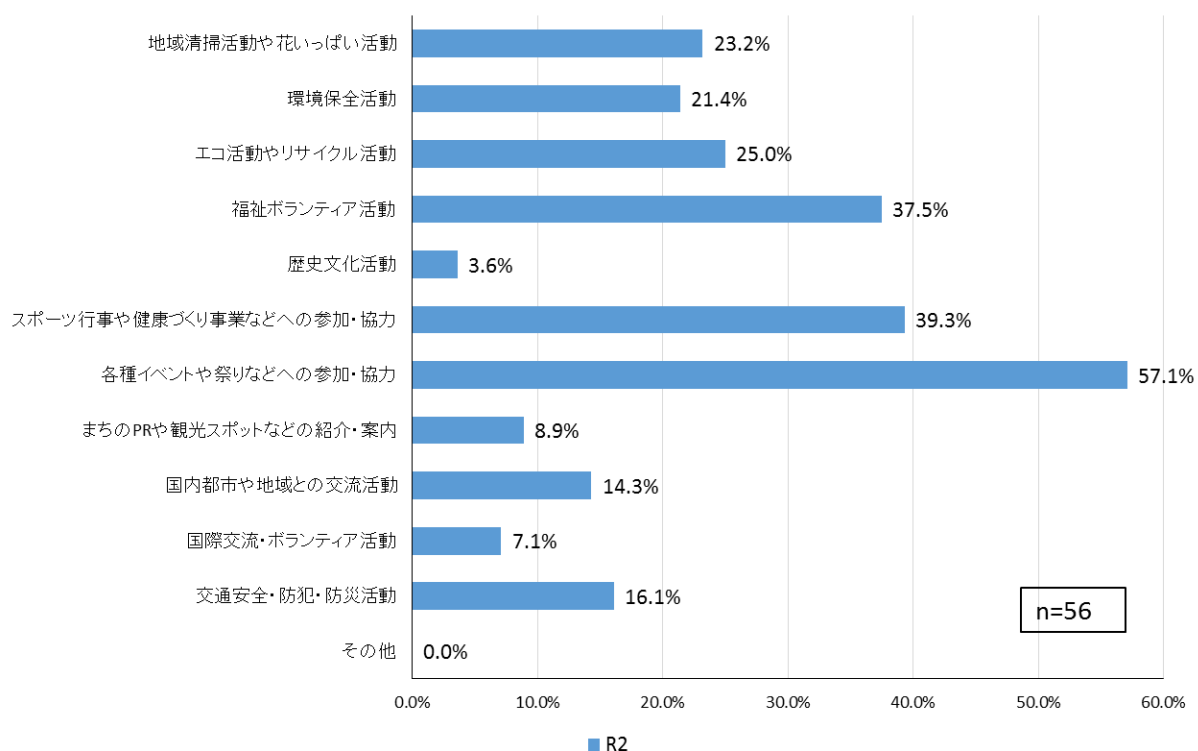
## 問 14.どのような活動に参加したいと思うか

◇地域行事やボランティア活動に「参加したい」、「なるべく参加したい」と回答した人 58 人にどのような活動に参加したいかを 12 の選択肢からあてはまるものすべてについて回答してもらいました。

☞ 参加したい活動としては、[イベントや祭りなど]が最も多く 57.1% (32 人)、2 番目に多い施策は[スポーツ行事や健康づくり事業]で 39.3% (22 人)、3 番目に多い施策は[福祉ボランティア活動]で 37.5% (21 人) となっています。(図 14)

図 14

※複数回答。無回答を除く



## 6. 自由記述意見

◇アンケートでは、まちづくりに対する意見や提案について自由に記述していただく欄を設け、68件のご意見・ご提案をいただきました。（おひとりで複数の項目に関するご意見などをいただいていることがあるため、人数と件数は一致しません。）

いただいたご意見・ご提案は、今後のまちづくりに活用させていただきます。

項目		件数	
町に関すること	好意的意見	7	件
	悲観的意見	1	件
まちづくりに関すること	好意的意見	2	件
	悲観的意見	5	件
	提案・要望	13	件
	その他	1	件
観光に関すること	悲観的意見	1	件
	提案・要望	10	件
買い物に関すること	提案・要望	7	件
交通に関すること	好意的意見	1	件
	提案・要望	2	件
生活に関すること	提案・要望	5	件
小中学校に関すること	提案・要望	3	件
高校に関すること	悲観的意見	2	件
文化・スポーツに関すること	好意的意見	1	件
	提案・要望	5	件
その他	提案・要望	2	件
計		68	件